

講座カリキュラム(出題論点表)

※論点を絞り込んでいるため、講座内で取り扱う問題数は実際の本試験で出題される問題数とは異なります。

出る順

講義回	試験科目	論点		取扱問題数
第1回	① 相談援助の基盤と専門職	1 社会福祉士の義務	4 相談援助の専門職	5
		2 ソーシャルワークの定義	5 ソーシャルワークの形成過程	
		3 相談援助の理念と原則		
	② 相談援助の理論と方法	6 相談援助の展開過程	13 エンパワーメントアプローチ	14
		7 インテーク（受理面接）	14 集団援助技術	
		8 社会資源の活用	15 集団援助技術の展開過程	
		9 ケアマネジメント	16 地域援助技術	
		10 コミュニケーション技法	17 スーパービジョン	
		11 面接技術	18 ソーシャルワークの記録	
		12 相談援助の実践モデル	19 ソーシャルワークの発展過程	
	③ 現代社会と福祉	20 福祉制度の発展過程	24 社会的排除と社会的包摶	7
		21 社会福祉法	25 貧困理論と子どもの貧困対策	
		22 欧米の社会福祉制度や社会保障	26 福祉関連政策	
		23 福祉政策の対象と原理		
第2回	④ 地域福祉の理論と方法	27 地域福祉の発展過程	31 地域福祉の専門職	7
		28 地域福祉の理念	32 共同募金	
		29 地域福祉の主体	33 地域ケアシステム	
		30 社会福祉協議会		
	⑤ 高齢者に対する支援と介護保険制度	34 高齢者福祉制度の発展過程	38 認知症等	7
		35 老人福祉法	39 高齢者虐待防止法	
		36 介護保険における組織と専門職の役割	40 介護技法	
		37 介護保険の給付		
	⑥ 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	41 児童福祉法	44 児童福祉の専門職	5
		42 児童福祉施設等	45 児童虐待防止法	
		43 児童相談所		
		46 障害者福祉の展開過程	49 障害者虐待法その他	
第3回	⑦ 障害者に対する支援と障害者自立支援制度	47 障害者総合支援法の概要	50 障害者差別解消法	5
		48 障害者総合支援法の給付		
		51 社会保障制度の発展過程	54 医療保険の仕組み	5
	⑧ 社会保障	52 公的年金の仕組み	55 労働保険の仕組み	
		53 介護保険の仕組み		
		56 公的扶助の仕組み	59 生活保護の実施機関と実施体制	5
	⑨ 低所得者に対する支援と生活保護制度	57 生活保護法の原理と原則	60 生活困窮者自立支援法	
		58 生活保護の種類		
	⑩ 保健医療サービス	61 医療保険の給付内容	64 医療ソーシャルワーカーの業務	5
		62 医療施設の概要	65 保健医療対策の推進	
		63 保健医療サービスの専門職の役割		
第4回	⑪ 権利擁護と成年後見制度	66 成年後見制度	69 民法の理解	5
		67 日常生活自立支援事業	70 憲法の理解	
		68 行政法の理解		
	⑫ 福祉サービスの組織と経営	71 社会福祉法人	74 福祉サービス組織の財務会計	5
		72 NPO法人	75 福祉サービス組織の管理運営	
		73 組織と経営の基礎理論		
	⑬ 福祉行政財政と福祉計画	76 福祉行政の役割	79 福祉計画の主体と方法	5
		77 福祉行政の組織と団体	80 福祉計画の種類	
		78 福祉行政における専門職		
	⑭ 社会調査の基礎	81 社会調査の概要	83 調査票の配布と回収	4
		82 質問紙の作成と留意点	84 觀察法と面接法	
		85 社会システム	87 社会的行為と役割	
第5回	⑮ 社会理論と社会システム	86 社会集団	88 社会ジレンマ	4
		89 欲求・動機づけと行動	91 ストレス	
	⑯ 心理学理論と心理的支援	90 知覚・学問・記憶	92 心理療法	4
		93 身体の構造と機能	95 リハビリテーション	
	⑰ 人体の構造と機能及び疾病	94 疾病と障害の概要	96 健康	4
		97 障害者雇用の概要	98 職業リハビリテーション機関	
	⑯ 就労支援サービス	99 更生保護制度の概要	100 更生保護の専門職	2
	⑯ 更生保護制度	100 更生保護の専門職		2